

第1回 第2期西区地域福祉保健計画策定委員会

日時：平成21年1月23日（金）13:30～

場所：西区役所 3B会議室

次 第（案）

1 開 会

2 推進・評価委員長あいさつ

3 委員紹介

【資料1 第2期西区地域福祉保健計画策定委員名簿】

4 委員長選出

5 第2期計画策定までのスケジュールについて

【資料2 第2期西区地域福祉保健計画策定までのイメージ】

【資料3 策定委員会開催予定】

6 第1期計画の推進状況について

【資料4 第1期計画の推進状況】

【資料5 地区別懇談会の開催状況】

7 第2期計画策定の基本的な考え方について

【資料6 第2期計画策定の基本的な考え方（案）】

8 その他

(1) 次回日程について 月 日（ ） 時 分～

(2) 計画推進イベント（平成21年2月25日）について

(3) その他

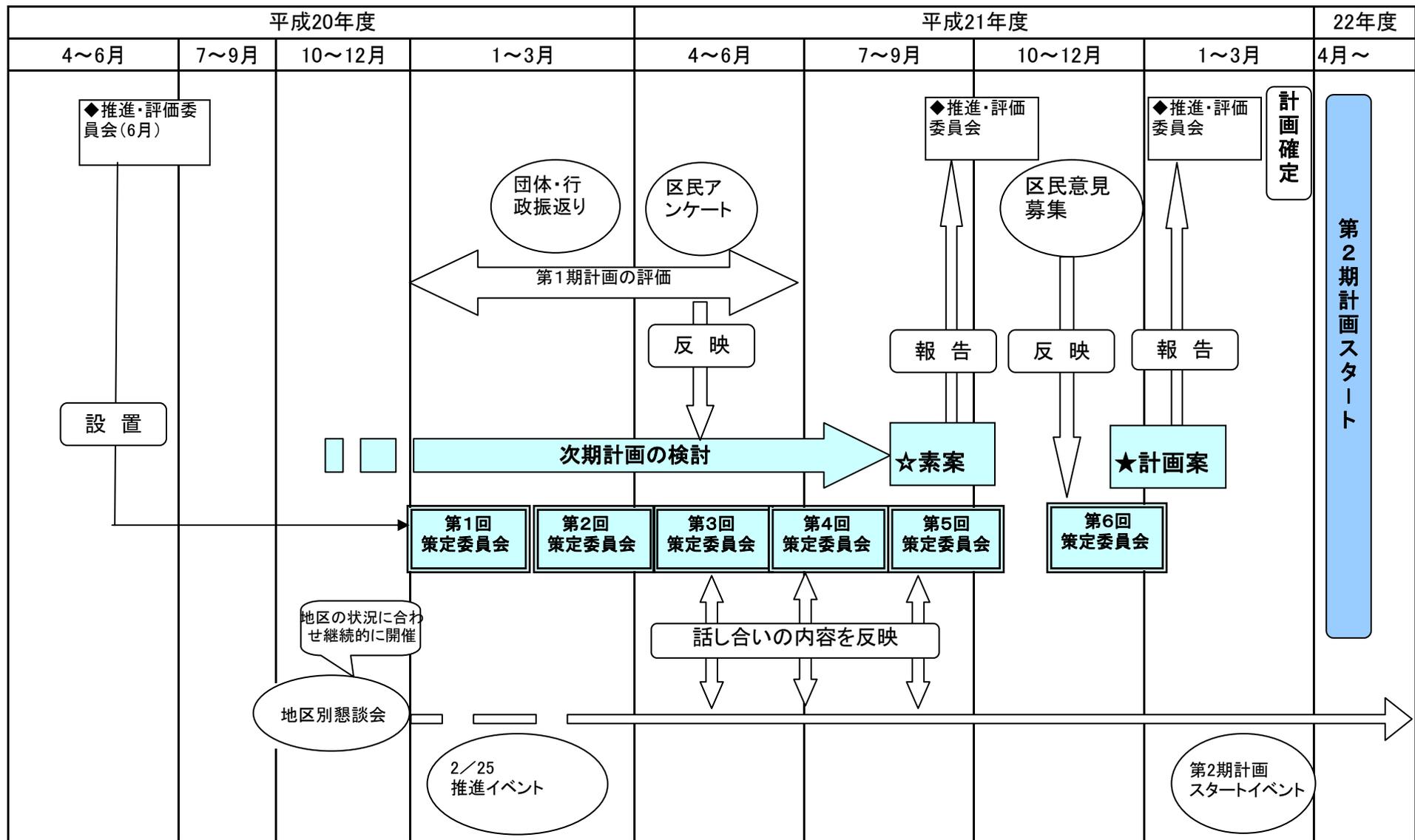
9 閉 会

第2期西区地域福祉保健計画策定委員名簿

	団 体	氏 名
1	西区連合町内会・自治会連絡協議会会長	岩崎 忠雄
2	西区民生委員児童委員協議会会長	大溝 茂
3	西区主任児童委員代表	小松崎 啓子
4	西区保健活動推進員会会長	高木 保之助
5	西区薬剤師会会長	高堂 正
6	西区老人クラブ連合会会長	高橋 博
7	西区社会福祉協議会障害福祉関係分科会会長	深野 博子
8	西区食生活等改善推進員会会長	三村 扶美子
9	西区社会福祉協議会会長	柳川 莊一郎
10	西区P T A連絡協議会会長	山岸 徳久

(五十音順)

第2期西区地域福祉保健計画策定までのイメージ



策定委員会開催予定

平成20年度

回数	中心的なテーマ	主な内容
第1回 21.1.23	第2期計画の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・第2期計画策定までのスケジュール ・第1期計画の推進状況について ・第2期計画策定の基本的な考え方について
21.2.25	計画推進イベント	
第2回 21.3月 下旬頃	評価方法の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・第1期計画の評価について ・第2期計画の評価方法について ・21年度実施アンケートについて

平成21年度

回数	中心的なテーマ	主な内容
21.4～5 月頃	区民アンケート実施	
第3回 21.6月 下旬頃	計画書の構成案作成	<ul style="list-style-type: none"> ・第1期計画の見直し ・第2期計画の項目について
第4回 21.7月 下旬頃	素案作成(1)	・第2期計画の素案作成
第5回 21.9月 月上旬頃	素案作成(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・第2期計画の素案作成 ・周知・意見募集について
21.9月 下旬頃	推進・評価委員会	
21.11～12 月頃	素案について意見募集	
第6回 22.1月 下旬頃	計画の確定案作成	<ul style="list-style-type: none"> ・意見募集の結果について ・計画書の巻末資料について ・計画の推進、評価体制について
22.2月 中旬頃	推進・評価委員会	
22.4月～	第2期計画スタート	

西区地域福祉保健計画
第1期計画(17~21年度)の推進状況

西区地域福祉保健計画とは…

福祉や保健などの様々な生活課題に地域全体で取り組む仕組みをつくり、住みなれたまちで「誰もがにこやかに、しあわせにいそいそとくらし続けること」を目指した計画です。

西区役所

西区の計画の特徴は…

- 1 幅広く多くの区民の声を集め、一緒に考えました
- 2 地域福祉保健推進の指標を設定しました
- 3 区民(個人)、団体、行政の取組みを明らかにしました

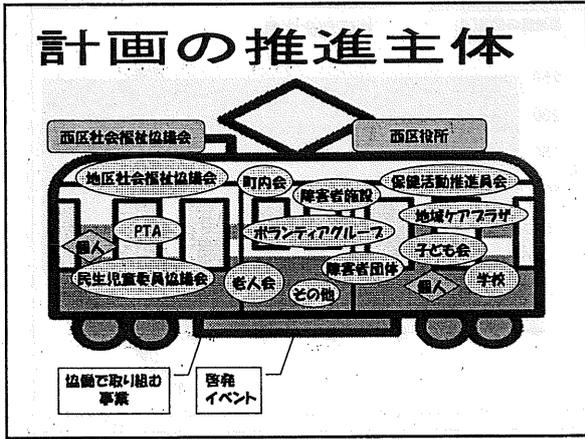
基本理念

西区に住む私たちは、健康で楽しく豊かな生活を送ります。

地域での生活には定年はありません。自分たちでできることは自分たちで考え、人々がつながり、地域に根を張り、その枝葉を伸ばしていきます。

基本目標

1 安全が確保され、安心なまち	2 活気にあふれ、健康なまち
3 一人ひとりの個性を認めあい、みんなが共存するまち	4 地域全体がつながりを持つまち
5 子どもが健やかに成長できるまち	6 必要な情報が正確に伝わるまち



平成17年度～19年度の取組み

区民・団体・行政が日ごろの活動を通して推進

複数の団体・組織で協働した取組み例

- 目標1 安心安全: 災害時にサポートが必要な人への支援のためのガイドライン作成 (500部発行)
- 目標5 子どもが健やかに: 子どもが健やかに成長できるまち推進のための懇話会 (子どもに恵わる21の団体の協働が中心)

広く区民の皆さまへのPR

- 計画推進イベント: 年1回開催
- 計画のイメージソングの作成と普及: 年1回開催
- プランニュースの発行: 平成18年度より年4回発行
- リーフレットの作成: 8000部発行

15年度と19年度の区民アンケート結果では？

Q. 西区は治安が良く、安全が確保されたまちだと思いますか？

10.5ポイント増！

西区は治安が良く、安全が確保されたまちだと思いますか？



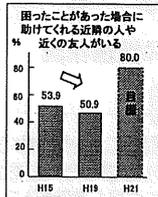
ひとり暮らし高齢者や子どもへの声かけが積極的に行われました。

「あまり思わない」「まったく思わない」と答えた人も半数以上います！
理由：近くに住む人の顔がわからないビルが多く人目につきにくい

しかし

Q. あなたはちょっと困ったことがあった場合に、助けてくれる近隣の人や近くの友人がいますか？

3.0ポイント減

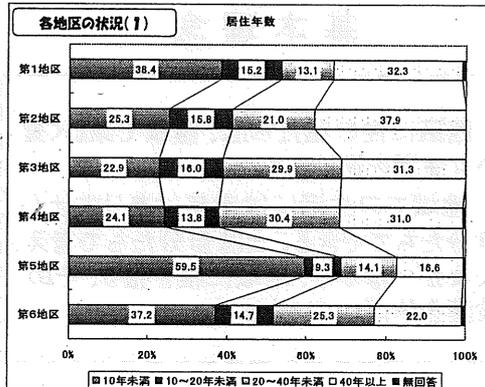


地域の中のつながりが少なくなっているようです。

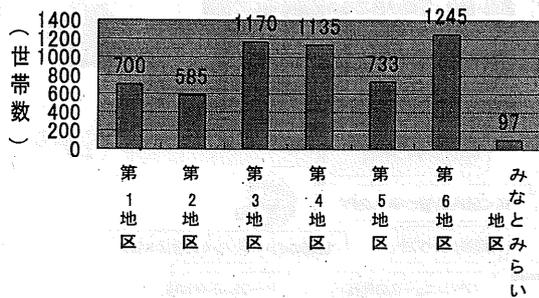
特に！若い年代や居住年数の短い人に「助けてくれる人がいない」と答えた人が多いです。新しいマンションが増えている中、今後ますます近隣とのつながりが薄くなるようです。

自由意見欄

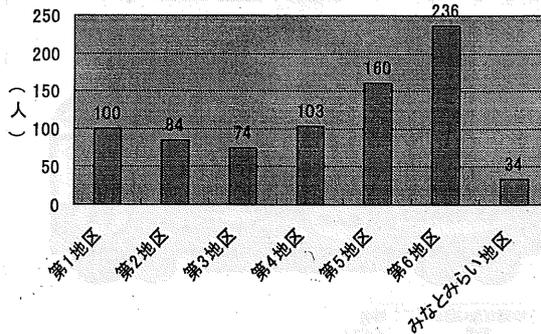
- ☆ 自分ができることをしてあげたいが、誰がどんなことに困っているのかわからない。
- ☆ 地域の中で多くの人がふれあう環境づくりが必要
- ☆ 町内の行事を通じて閉じこもっている人を外に出す工夫が必要
- ☆ あいさつを励行することで、防犯性も高まり、何かあったときにも話しやすくなるのではないかな。



各地区の状況(2) 単身高齢者世帯数



各地区の状況(3) 地区別出生数



地区別懇談会開催

20年度
から

私たちのまちって
どんなまち

こんなまちになる
といいな...

私たちのまちには、こんな
良いところがあるよね

こんな課題
があるよね

そのために地域
でできることは
なんだろう？

どうやって進め
ていこうか？

具体的な取組み

地区別懇談会の様子

私たちのまちの
自慢や課題は何
だろう？

優先的に考えな
ければいけない
課題を選ぼう！

私たちのまちの
自慢や課題は何
だろう？

地域の方がグルー
プワークの発表を
します。

西区社協福祉プランについて

- 平成18～21年度の4か年(最終年は区と同じ)
- 区計画と同じ基本理念と基本目標
- 区社協と地区社協として取組むことを定めた計画
- 中間振り返り(20年9月)「区計画とより一層一体的な推進を図ること」

「区・区社協・地域ケアプラザの役割を整理し一体的に取組むこと」

第2期計画のイメージ(案)

第1期計画の推進状況

- 評価(振り返りシート・区民アンケート実施など)
- 地区別懇談会 など

第2期計画は…

区全体で推進してきた第1期計画を受け継ぎ、より身近な地域の課題を具体的に解決する行動計画へ！

西区地域福祉保健計画

西区役所

地区別懇談会実施状況

	第1地区	第2地区	第3地区	第4地区	第5地区	第6地区	みなとみらい地区
1 回 目	<p>H20.10.30 18:00～19:00 地区:13人 支援チーム:12人 ○地区別懇談会の趣旨、西区地域福祉保健計画の説明 ○意見交換(2グループ) 「第一地区の特徴について(地区の自慢・課題)」</p> <p>(自慢) 歴史が古い、町内会の仲が良い、掃部山公園の桜、文化施設が多い等 (課題) 少子高齢化、路地が狭く防災面での注意が必要、商店街に元気がない、バスが廃止になる等</p>	<p>H20.10.28 19:00～20:20 地区:13人 支援チーム:13人 ○地区別懇談会の趣旨 ○西区地域福祉保健計画説明 ○意見交換(2グループ) 「あなたが考える第2地区での豊かな暮らしとは」</p> <p>商店街の問題(活気低下、道路への品出し等)、少子高齢化、バスの廃止、町内活動への参加低下(特に若い世代)、マンションが増えて顔が見えなくなった、交流の場を利用して情報発信することが必要等</p>	<p>H20.10.29 19:00～20:55 地区:8人 支援チーム:12人 ○地区別懇談会の趣旨、西区地域福祉保健計画の説明 ○意見交換(2グループ) 「地域の自慢」「地域の課題」(自慢) 東久保町のまちづくり協議会で災害時の対応検討、商店街を中心に庶民的なまち、居住年数の長い住民が多く協力体制ができていて、地域全体が静かで安全等 (課題)山坂、狭い路地が多く救急車も入れない、交通不便、新しい転入者との交流、商店街と地域との共存、少子高齢化等</p>	<p>H20.12.5 19:00～20:30 地区:10人 支援チーム:15人 ○地区別懇談会の趣旨、西区地域福祉保健計画の説明 ○意見交換(2グループ) 「日頃の活動の中で感じていること」</p> <p>高齢者の見守り制度の一本化が必要、異世代の交流が必要、夜間公園の周囲が危ない、地域の顔の見える関係づくりが難しくなっている、あいさつ運動が大切、自治会と地区社協の関係が良く協力的、ふれあい会活動が活発、地域と行政が話す場はとても大切等</p>	<p>H20.11.17 18:00～20:00 地区:14人 支援チーム:14人 ○地区別懇談会の趣旨、西区地域福祉保健計画の説明 ○意見交換(3グループ) 「地域の自慢」「地域の課題」</p> <p>(自慢) 行事やお祭りがさかん、子育てサロンが盛況、清掃活動や防犯パトロールなど地域活動が活発、買い物等に便利等 (課題) 役員の高齢化、若い世代の流出、団体間の交流がない、マンション住民との交流が希薄等</p>	<p>H20.10.28 13:30～15:30 地区:13人 支援チーム:11人 ○地区別懇談会の趣旨、西区地域福祉保健計画の説明 ○意見交換(3グループ) 「日頃の活動で感じる課題」</p> <p>新旧住民の交流が少ない、町内会役員の固定化、町内会の担い手不足、個人情報への壁があり、高齢者の把握が困難、あいさつを積極的に行い、顔見知りになることが大切、友愛、民生、ふれあい会など各団体が同じような活動をしている等</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">実施にむけて調整中</div>
2 回 目	<p>H20.11.18 18:00～20:00 地区:13人 支援チーム:8人 ○前回の振り返り ○意見交換(2グループ) 「自慢、課題の掘り下げ」 「良い点をどう伸ばすか、課題をどのように解決できるか」(前半) 町内会のまとまりが良いため、子どもや高齢者の見守り、交流がうまくいく。一方、新旧住民のかが課題。 (後半) 歴史的な名所の宣伝方法を検討、新しい住民と行事や防災等をきっかけに関係性を築いていくことが必要、バス路線継続など</p>	<p>H20.11.26 19:00～20:30 地区:10人 支援チーム:10人 ○前回の振り返り ○地域が主体的に課題解決した事例を紹介(アドバイザー) ○意見交換(2グループ) 「地域の自慢」</p> <p>歴史がある街で神社や寺、商店街を中心としたお祭りが盛ん、親子代々住んでいる、高齢者の見守りや子どもたちへの挨拶に力を入れている、街がきれい、らいぶステーションが憩いの場になっている、地域と学校の仲が良い、小中学校一貫教育等</p>	<p>H21.1.28 19:00～21:00</p>	<p>H21.2.6 19:00～20:30</p>	<p>H21.1.19 18:30～20:30 地区:15人 支援チーム:17人 ○前回の振り返り ○懇談会で目指すところについて ○課題・自慢の抽出 ○意見交換(3グループ) 「地域でできることを考えよう」</p> <p>(地域の担い手不足) 日頃のあいさつや同世代からの声かけ、順番で役員をやる仕組みづくりなど。 (新旧住民の交流が少ない) 魅力的なイベントの開催、情報の伝え方の工夫、一声運動など。</p>	<p>H20.11.26 13:30～15:30 地区:11人 支援チーム:7人 ○前回の振り返り ○意見交換(3グループ) 「地域の宝について」 解決可能、重要な課題への投票 「課題の掘り下げ」(前半)住民どうしが協力的、学校と地域の交流も盛ん、ふれあい会で高齢者の見守りを行っている、スポーツセンターや公園が多く地域の交流が盛ん (後半) 参加しやすい企画や居場所作り、顔見知りを増やす、町内会の活動を知ってもらう、地区全体でイベントを行い町内に関心をもってもらうきっかけづくり</p>	
3 回 目	<p>H20.12.17 18:00～20:00 地区:10人 支援チーム:9人 ○第1回・第2回の振り返り ○意見交換(全体) 「第一地区として取り組む課題」 自治会に加入しない、会費は払うが活動に参加しない、イベントなどを手伝ってはくれるが主催はしない、若い世代が出て行ってしまい活動の引継ぎができないなどの課題があるが、その根底にあるのは新旧住民の交流をいかにして深めていくかなど</p>	<p>H21.2.2 19:00～20:30</p>			<p>H21.3.12 18:30～20:30</p>	<p>H21.2.6 13:30～15:30</p>	

第2期計画策定の基本的な考え方（案）

1 第2期計画の方向性

(1) 第1期計画を継承する

幅広く多くの区民の声を集めて定めた第1期西区地域福祉保健計画は、計画期間5か年で完結するものではなく、だれもが住みやすい西区を目指すうえで、普遍的・永続的な計画となっています。

そのため、引き続き第2期計画でも第1期計画の基本理念や基本目標を継承したうえで、この5年間の推進状況の評価や社会の変化を踏まえた見直しを行い、第2期計画とします。

(2) 地区別計画を策定する

第1期計画は、団体・行政が目標に向けて取り組むとともに、区民への普及啓発を図り、区全体として広く計画推進を行ってきました。

また、平成20年度からは、地域の特性に合わせ、きめ細やかな計画推進を目指し、地域住民と区役所、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ（以下、「区役所等」とします）がともに地域の課題や解決方法等について話し合う懇談会を各地区で開催しています。

懇談会での話し合いや課題解決に向けた取組みを計画としてまとめ、地域と区役所等がともに力をあわせ、具体的な地域の課題解決に結び付けていくため、地区別計画を策定します。

(3) 区社協計画と一体的に策定する

西区社会福祉協議会（以下、「区社協」とします）の「西区社協福祉プラン」（地域福祉活動計画）は、西区地域福祉保健計画と同じ目標を共有し、区社協や地区社協の役割を中心に定めたものです。その推進にあたっては、区計画と一体的に取り組んでいるところであり、第2期計画は、一層の連携強化・共同推進を図るため、両者を一体化した計画とします。

(4) 計画期間を6か年とする

横浜市では、市全体の基本理念と方向性を示し、区計画の支援計画として横浜市地域福祉計画（以下、「市計画」とします。）を策定しています。

平成21年度から始まる第2期市計画の素案では、区計画の先行区（西区を含む7区）と後続区（11区）で1年間ずれていた計画期間をそろえるため、第2期区計画の最終年度をあわせることが示されています。

西区といたしましては、横浜市全体の地域福祉保健計画の基本理念を西区の計画推進に効果的に活用できると考えるため、計画の期間を平成22年度～27年度の6か年とします。

2 計画策定の進め方

(1) 策定委員会開催（平成22年1月ごろまでに6回）

策定委員会では、計画素案を作成し、西区地域福祉保健計画推進・評価委員会へ報告します。

素案に対する区民意見の聴取を経て、必要に応じて修正した後に、計画案をまとめ、西区地域福祉保健計画推進・評価委員会へ報告し、計画を策定します。

(2) 懇談会メンバーの意見を反映

地域の特性に合わせたきめ細やかな計画推進を目指して、各地区で開催している懇談会での話し合いの内容や課題解決に向けた取組みを、地区別計画に反映するため、策定委員会において地区別計画を検討する際には、必要に応じて各地区の懇談会メンバーにも御参加いただき意見を伺いながら検討することとします。

（地区別計画の検討は、第3～5回策定委員会を予定しています。）